

# 慢性期脳卒中患者におけるニューロモデュレーションを伴ったCI療法の効果検討

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<b>研究課題名</b>	慢性期脳卒中患者におけるニューロモデュレーションを伴ったCI療法の効果検討
<b>倫理審査受付番号</b>	第3056号
<b>研究期間</b>	2018年11月倫理審査承認日～2022年 9月30日
<b>研究対象情報 の取得期間</b>	下記の期間にリハビリテーション科を受診された脳卒中の方 2012年12月 1日～2018年 9月30日
<b>研究に用いる 試料・情報</b>	カルテ情報
<b>研究概要</b>	(研究目的、意義) 脳卒中の上肢リハビリテーションにおいて効果が検証されているCI療法があります。CI療法とは脳卒中片麻痺患者の麻痺

側上肢を集中的（1日5時間を10日間）に訓練し、日常生活での麻痺側上肢の使用頻度を高め、機能改善に導く療法です。このCI療法に電気刺激療法を併用することでさらなる効果が得られると国外では報告されています。当院の作業療法部門においても2016年から経頭蓋直流電気刺激という電気刺激療法を併用したCI療法が実施されてきました。本研究の目的は電気刺激療法を併用したCI療法を受けられた患者の上肢麻痺の改善の程度を調べ、またその長期効果の有無も検証します。そして、CI療法を受けられた患者で電気刺激療法を併用した患者と電気刺激療法を併用しなかった患者のデータの比較を行い、電気刺激療法の併用効果を調べたいと考えております。

（研究の方法）

2012年12月1日から2018年9月30日までに当院の外来作業療法にてCI療法を受けられた患者さんのデータをカルテから抽出し、統計解析を行います。

（個人情報の取り扱い）

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

---

**本研究に関する  
連絡先**

兵庫医科大学病院 リハビリテーション科、リハビリテーション部  
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

道免 和久（研究責任者）

梅地 篤史（研究担当者）

TEL | （平日 9:00～17:00） 0798-45-6388

（上記時間以外） 0798-45-6881

---